

愛車に優しい

SST
Special Service Tool

Vol.02

デフマウント交換

ブッシュやマウントなどの交換時、メーカーが定めた本来のやり方に必要なのがスペシャル・サービス・ツール。狂いなく、他の部分を傷付けることなく、SSTを使った正確な整備とは、どんなものなのかを探る。

メルセデスのデフマウント交換に使用するSSTのセット。様々なサイズのマウントに対応可能な、抽出&圧入のためのカップが揃っている。台座のようにになっている部分は、最後にマウントの穴位置を決めるためのアームとして使用する立派なツールだ。



ねじれのない状態に仕上げるため必要なのは、大げさも思えるこのツール！



SSTを使った作業のクライマックスとも言える、調整ツールによってデフマウントの穴位置調整を行なっているところ。



01 劣化が進んだデフマウントをリア側から見ると、中央の穴位置がズレてきたら交換時期。



02 これは外側のカップを当てているところ。内径がサブフレームの穴の径と同じになっている。



03 これが内側のカップ。マウントと同じ外径で、ネジを締めるとマウントを押し出して行く。



04 新しいマウントを圧入しているところ。中央のネジを締め込むことで、マウントを押し込む。



05 圧入された新品のマウント。この後、位置合わせのためのツールを両側の穴に取り付ける。



06 取り付けただけの状態では、アームとフロント側の取り付け穴はこれだけズレていた。



07 カップ部分のボルトをレンチで回しながら、マウントの位置を微調整して行く。



08 アームの足が取り付け穴の真下にくるようにすれば、調整はOK。これでツールを外せばいい。

メルセデス用のSSTにはどんなものがあるのか？また、それはどのように使われるのか？作業の現場をレポートするこの企画。2回目の今回は、デフのマウント交換について取り上げたい。

デフマウントは、ボディ後部のサブフレームに、ムービングパーツであるデフを固定しているゴムマウント。回転によるぶれや振動を吸収する緩衝剤としての役割が持たされている。その劣化状態は、デフの後方から見てマウントのボルト穴が上下左右にズレていないか、マウントそのものが硬化して亀裂が入っていないか、などから判断する。

さて、要交換となった場合、上の写真にある仰々しいツールの出番となるわけだ。メルセデスのデフは、前2つ、後ろ2つのマウントで固定されていて、前側は固定ボルトに通して取り付ける簡単なもの。

問題はサブフレームの穴に直接圧入されているリア側の2つだ。これを外すためには、外径がマウントの外径と同じ、そして内径がサブフレームの穴と同じサイズという「コの字形」のカップを2つ組み合わせ、中央を結んだボルトを締め込むことで大きなカップの中へマウントが落ち込むという方法が使用される。逆に取り付ける時は、長く伸ばした状態で新しいマウントをセットし、ボルトを締めに行けばマウントはサブフレームの穴に収まるという具合だ。

圧入するだけならばこれで問題ないのだが、前側のマウント位置が決まっているため、リアマウントのボルト穴の位置を合わせておかないと、デフ本体を組み付ける時に苦労することになる。そこで登場するのが、右上の写真で使用している長いツールというわけだ。

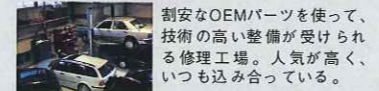
を通して、内側にツールを取り付ける。この状態で、長く伸ばしたアームの足が前側のマウント穴にピッタリ合うようにボルトを回して調整すれば、デフの取り付け位置はOKだ。

この作業をせずにデフを取り付けようとすると、マウントにねじれが生じて寿命が極端に短くなったり、デフが正しい位置に取り付けられないなどのトラブルの原因となる。

その構成点数の多さから言っても少々大げさなイメージがあるデフマウントツールだが、いかにもメルセデスらしい、機能的で確実な作業を行なうための工夫がされた逸品なのである。

町工場では、汎用品の圧入工具で入れて、最後はハンマーで叩いて位置調整をするのが一般的。愛車のことを思うならば、こんなツールを使って完璧な作業をしてくれる修理工場に出したいと思わないだろうか。

取材協力：エスファクトリー
TEL：03-5636-5122
住所：東京都江戸川区篠崎町7-11-5



割安なOEMパーツを使って、技術の高い整備が受けられる修理工場。人気が高く、いつも込み合っている。

SSTは門外不出!?



国内のディーラーで販売してもらうことはまず不可能なSST。基本的にディーラーの権利を持っていないと、購入することはできない。そんなSSTだが、スピードジャパンでは、協力工場として登録した修理工場には販売することが可能とのこと。導入を検討したい業者は03-3555-8865まで問い合わせを!!